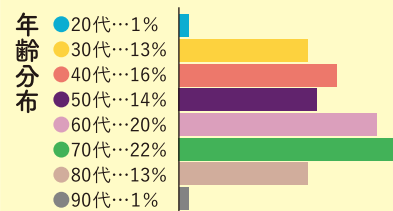




アンケートへのご協力、ありがとうございました。

～集計結果(概要)～(2018年10月末時点)



約500人の方から返送していただきました。ご意見・ご要望は、今後の活動に反映させていただきます。ご協力に心から感謝申し上げます。

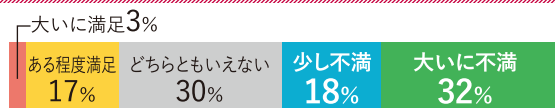
子育てや教育に関する県や市の取り組みについて



子ども医療費の無料化について



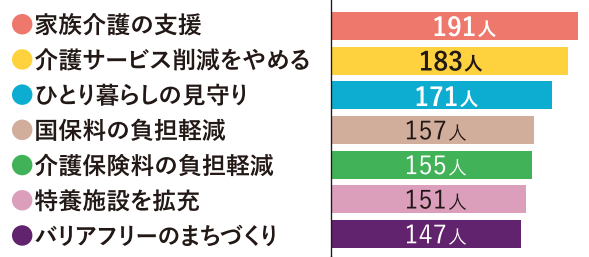
高齢者や障害者の支援策について



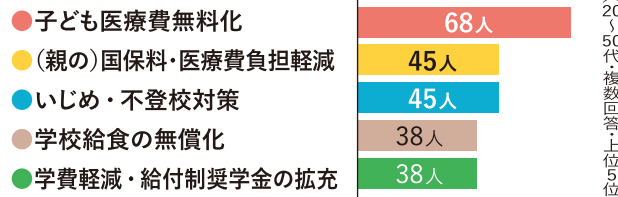
若者や学生が暮らす環境について



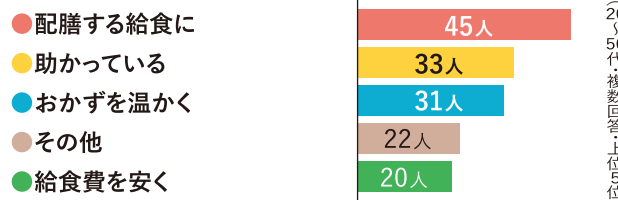
高齢者や障害者が安心して暮らすために必要なこと



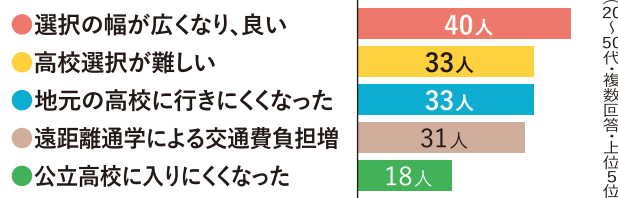
子育て支援や教育充実のために必要なもの



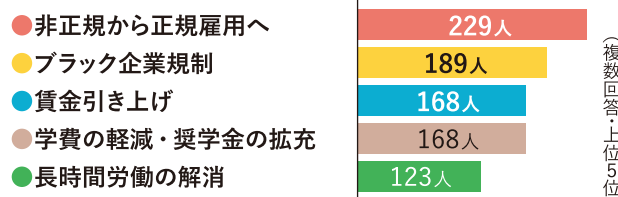
中学校給食について



高校学区広域化について



若者が希望を持てるために必要なこと



自由記入欄より抜粋

子育て世代 高齢者

● 育児が取れないため一旦退職。職場に戻るには保育所に預けることが条件でしたが、激戦区の東灘区では無理でした。● 通学定期の値段を下げてほしい。高校の無料化を早期に実現してほしい。● 年金がじわじわと減らされていることに先行きの不安がある。介護保険制度も厳しくなり高齢になると住み慣れた所でどンドン住みにくくなる。

市バスの増便を

● (31・38系統) 子どもが住吉中。重くて大きいリュックで通っているが、白鶴から帰りのバスに乗れないこともよくある。混む時間帯の増便を。● (19・39系統) 日中の便が減ったので不便。● (37系統) バスが小さくぎゅうぎゅう詰めが危険。増便を。

イノシシが出て怖い...

● イノシシが住宅地に下りてこない対策を。● 夜に歩くとよく出くわすので怖い。● 最終バスで帰るとイノシシが怖いのでタクシーで帰宅する。● 対策に本腰を入れてほしい。



日本共産党 県会議員



きだ 結 YUI ● 県会だより

(東灘事務所) 〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町3丁目15-8 TEL.078-414-8875 FAX.078-414-8876 (日本共産党県議団控室) TEL.078-341-9711 FAX.078-351-3139

きだゆいプロフィール ● 1970年生まれ。神戸女子薬科大学卒。薬剤師。東神戸病院などに勤務 ● 95年の阪神・淡路大震災で被災、医療分野で被災者救援に従事 ● 2011年、県議員に初当選。健康福祉常任委員、文教常任委員、産業労働常任委員、総務常任委員を歴任 ● 東神戸医療互助組合理事、東灘民主商工会顧問、保育所父母の会元会長 ● 渦森台在住。家族は夫、高1と中1の女の子



きだ 結 検索 クリック

7月豪雨、台風第20号、第21号と続いた今年の夏。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

10月3日、本会議で知事・当局に質疑をいたしました。台風第21号による東灘区深江、青木、魚崎、住吉、御影、芦屋市潮芦屋の高潮被害はじめ、7項目です。



▲本会議(10月7日)

高潮被害について

高潮の浸水想定が「潮位の上昇」しか考慮せず、「高波」や「河川の逆流」を考慮していなかったことから、「浸水なし」とされた地域で対策が行われず被害が拡大したのではと県の責任を質しました。

当局は「浸水想定で高波や河川の影響を考慮していない旨を明記している」とまるで気付かなかった住民が悪いという答弁でした。

その後、当局は「浸水なし」としていた潮芦屋の浸水想定がいい加減だったことを認めました。



▲高潮による氾濫を起こした高橋川深江橋周辺。近隣を訪問し聞きとり。手前からきだ、松本市議。(9月4日)

支援金の増額、事業所も支援対象に

東灘区では、高潮で床上・床下浸水が広範囲に起こりました。畳やエアコンの買い替え、床下のシロアリ防除剤など、50万円～100万円かかったとお話もあり、大変な出費です。県の援護金(床上浸水で5万円)・被災者支援金(同15万円)では少なすぎます。

被災者支援金をせめて京都府なみ(次頁参照)に増額し、床下浸水も対象に▽他府県で行われている被災事業所への公的支援を兵庫でも実施し、支援金を一と要求しました。

そして「阪神・淡路大震災を体験した兵庫県が他府県より被災者支援が少ないなどあっていいのか」と迫りました。

神戸市の住家被害

	神戸市	東灘区
全壊	2件	1件
半壊	16件	3件
一部損壊	149件	5件
床上浸水	125件	121件
床下浸水	32件	31件
計	324件	161件

り災証明発行数 11月1日時点